

速報版

議会報告 3月号外

日本共産党逗子市議会議員団

発行2006年3月11日 「逗子民報」議会報告版

市役所Tel.873-1111 (団控室内線416) 事務所 沼間2-15-4 Tel.871-1321

●1面 再提案された修正予算案 2面 過去4年間の検証、各会派の賛否



市議会議員

岩室 年治



市議会議員

橋爪 明子

臨時議会

3月9日

新規事業を大幅に減額 再提案の修正予算案を可決

第1回定例会(2月2日~3月2日・29日間)は、1日間を伸ばし3日まで会期を延長。平成18年度一般会計予算案の審議は深夜まで及びましたが、結果は賛成少数(賛成2、反対19)で否決されました。日本共産党は、組み替え動議(見直し案を示す)の可能性を追求しましたが、各会派との協議が整わず提案に至りませんでした。本会議で否決されたことで、9日に臨時会が招集され、市長は21の新規事業うち教育表彰制度やボードウォークなど11事業を撤回し、1億7173万4000円(予算額の1%)を削減、消防本部エレベーター保守管理費や市営プール開設期間の延長等の増額分をくわえた「修正予算案」を再提案。本会議では、賛成多数(賛成16、反対5)で可決されました。

○賛成	●反対
日本共産党② 次世代フォーラム④ 市政倶楽部② 会派21世紀② 市民自治の会② 無、無	政風会④ 新世紀①

日本共産党は、修正予算案の提案にあたり質問し、討論では不要不急の新規事業が大幅に減らされことを理解し、今後、撤回した事業への再検討と減額で生み出された一般財源を福祉や教育に振り向け、市民生活を優先する立場で必要な予算措置を行うよう求めました。

市民生活への影響が心配された暫定予算は回避できました。18年度以降も三位一体改革のもと厳しい財政状況が続きます。それを充分考慮し、効率的な行政運営に努め、新規事業は慎重に判断すべきです。

再提案された修正予算案の内容

(1) 減額修正分(11事業、1億7530万5000円)

- ①ISO9001認証取得事業 452万4000円
- ②一般管理事務費(うち参与の設置) 1200万円
- ③相談事業(うち市政オンブズマン設置) 69万円
- ④ISMS認証取得事業 550万円
- ⑤市民活動支援補助金事業 79万6000円
- ⑥保育ステーション運営事業 6222万4000円
- ⑦じんかい収集事業(商店街の早朝収集) 637万円
- ⑧JR逗子駅前一般車バース改良事業 1000万円
- ⑨逗子海岸ボードウォーク整備事業 6800万円
- ⑩国民保護協議会経費 450万円1000円
- ⑪教育表彰事業 340万円

(2) 増額修正分

- ①消防本部(エレベーター維持管理費) 68万円
- ②公園内有料施設(市営プール開設経費) 414万円

(3) 担当所管変更に伴う修正分

- 野外活動センター維持管理事業 124万9000円

日本共産党の意見書3件 全会一致可決

米兵による女性殺害

耐震構造書偽装問題

医療改革大綱の見直し

日本共産党が提案を準備して各会派と協議し、本会議に共同で議員提案した3件の意見書案が可決されました。①米兵による女性殺害事件に抗議し、米軍の綱紀粛正を求める意見書、②構造計算書偽装問題に関する意見書、③医療制度改革大綱見直しを求める意見書。

★桜山9丁目開発の断念と地球環境のために
市への寄附また買い取りの決議(可決)

★みどりと景観、市民のくらしを守る日本共産党

※以下は、過去4年間に市議会で審議された主な条例案、請願、まちづくり条例の「陳情」に対する各会派の賛否です。但し、会派内で賛否が違う判断があります。【凡例】無は一人会派、○の数字は会派人数です。

賛成

日本共産党が紹介議員となった請願

日本共産党、会派21世紀、次世代、市政倶楽部、無、無、無、

**久木5丁目、久木6丁目
緑地保全求める請願**

▲退席会派
政風会、新世紀、公明党

日本共産党、全会派が賛同

児童館設置を求める請願

●反対 なし

みどりと景観、住環境を守る日本共産党

反対

※まちづくり条例第35条に基づいて、事業者が計画の賛成を求める陳情が提出され、議会で審議された結果です。

▲退席会派
政風会、新世紀、公明党

**まちづくり条例の35条
久木5丁目（マンション計画）**

日本共産党、21世紀、次世代、市政倶楽部、無、無、

▲退席会派
政風会、新世紀、公明党、市政倶楽部①、

**まちづくり条例の35条
返子7丁目（マンション計画）**

日本共産党、21世紀、次世代、市民自治、市政倶楽部①、無、無、

賛成

市民のくらしを守る立場を貫く日本共産党

反対

政風会、次世代、新世紀、公明党、市民自治、市政倶楽部、21世紀、無、無

下水道料値上げの条例改正

日本共産党

政風会、次世代、新世紀、公明党、市民自治、市政倶楽部、21世紀、無、

ごみ処理の広域連合設立

●4市1町の設立協議会へ調査研究費の負担金と職員派遣を行ない、人件費を含め1億1千万円以上を支出、17年度設立を断念。

日本共産党（広域連合設立、エコループ構想への参加に反対）、無

賛成

日本共産党が議員提案した条例案

反対

日本共産党、（修正）政風会、新世紀、公明党、市民自治、無

議員報酬減額条例

●17年度報酬月額2万2千円減額、修正可決。

次世代、市政倶楽部、無

日本共産党、市政倶楽部①、無、

**返子海岸の深夜花火禁止条例
深夜花火禁止と静穏な海岸を求める陳情**

●条例と陳情は、継続審査で判断せず廃案へ

反対・次世代
△継続・政風会、新世紀、公明党、市民自治、無

日本共産党、21世紀①、市民自治①、無、

父子家庭への助成制度

●父子家庭に児童扶養手当を支給されないことから市独自に手当を支給する条例案。

政風会、次世代、新世紀、公明党、市政倶楽部、市民自治①、無、
▲退席・21世紀①

日本共産党、政風会、次世代、新世紀、公明党、市政倶楽部、市民自治①、無、無、

小児医療費助成の拡大

▲退席・市民自治①

※議員提案権…議員が条例案等を提出できる権利です。法の「改正」で議員定数の12分の1に緩和され、返子は2名です。